

「アガルトの司法試験・予備試験  
総合講義 1問1答 民法（第1版）」訂正

本書に以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

頁・問題番号	誤	正
4 頁・問 12	主張する <b>か</b> とが	主張する <b>こ</b> とが
11 頁・問 32	① <b>主物</b> は <b>従物</b> の処分に従う というのが、	① <b>従物</b> は <b>主物</b> の処分に従う というのが、
65 頁・問 15	※370 条の趣旨は、	∴370 条の趣旨は、
93 頁・問 29	④ <b>債権者</b> 自ら権利行使をし ないこと、	④ <b>債務者</b> 自ら権利行使をし ないこと、
95 頁・問 33	⑥ <b>受寄者</b> の悪意 (424 I ただ し書) である。	⑥ <b>受益者</b> の悪意 (424 I ただ し書) である。
116 頁・問 3	<b>Y</b> にどのような義務がある といえるかについて説明し なさい。	<b>X</b> にどのような義務がある といえるかについて説明し なさい。
130 頁・問 11	該当するか <b>?</b>	該当するか。
153 頁・問 9	B (最判昭 49. 9. 26)	B <b>判例</b> (最判昭 49. 9. 26)